社会のニーズに応える新たな価値創造の場

第1回新建製品

めまぐるしい技術革新や突発的な自然災害、コロナ禍等、想定外 の出来事が次々と起こる昨今、社会のニーズの多様化がますます 広がっています。

この時代においても企業が成長し、生き抜くためには「社会の ニーズに応えるスピード感のある新たな価値創造」(イノベーショ ン)が不可欠となっています。

第1回目の開催となる本交流会では、まずイノベーションの**意義**や しくみ等を実例も交え、学びます。



日時 令和2年 **1 2月 4日(金) 14時~16時**

場所 北部産業創造センター 2階 多目的ホール (京都府綾部市青野町西馬場下33-1)

参加费 無料 定 員 20名 対 象 企業、教育研究機関等

新産業創出イノベーション交流会では、イノベーションの創造に有効とされるオープンイノベーションの場を構築し、様々な企業や教育研究機関等の交流を通じた思わぬ出会いによる新たな価値創造 (新商品開発、生産性向上等)のきっかけづくりを行います。

今年度、第1回目はイノベーションの意義やしくみ等を実例も交え、学び、第2回は、自社技術、 自社商品の新たな事業展開等を目指す企業等から、パートナーを求めるためのプレゼンテーションを 行っていただきます。

> **申込方法** プログラムは 【裏面】へ

14:00 開会

・新産業創出イノベーション交流会とは

14:05 VUCA時代におけるイノベーションという処方箋

【登壇①】福知山公立大学 地域経営学部

加藤 好雄 准教授



岐阜出身の山育ち。大学卒業後の海上自衛隊では、自衛隊インド洋派遣で半年間の洋上勤務を経験し、退職後に2年間で100の国と地域を旅する。帰国後、建築士や宅建士を活かした不動産会社の設立には経営学の知識が必要だと考えて大学院に進学。研究が面白く、博士号まで取得したら現職に。専門は観光分野を中心に、消費者行動の分析や企業活動、立地による企業の競争優位性についての研究。

15:10 伝統産業のイノベーション

【登壇②】福知山産業支援センター ドッコイセ!biz 西山 周三 センター長 (株式会社西山酒造場 代表取締役社長)



兵庫県丹波市生まれ、青山学院大学国際政治経済学部卒業、読売テレビ放送株式会社での勤務後、家業である西山酒造場に帰郷。創業1849年の酒蔵を再生した酒造業界の革命児。地元の日本酒を造るだけでなく、栗や黒豆を使った焼酎やジン、酒蔵初となるホワイトブランデーも手掛ける他、酒を飲まない人向けに世界初の甘酒ヨーグルトを開発し支持を広げている。世界35か国へ輸出しグローバル展開にも精通。

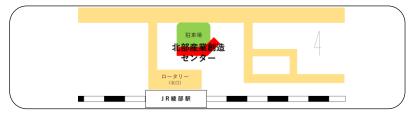
16:00 閉会

・今後の交流会の活動予定 7

1月~2月頃 「第2回イノベーション交流会」 自社技術、自社商品の新たな事業展 開などを目指す企業等が、パート ナーを求めてプレゼンします。

会場アクセス

北部産業創造センター(京都府綾部市青野町西馬場下33-1)



※センター駐車場が満車の際はJR綾部駅周辺の駐車場をご利用ください。(有料)

お申込み方法

①~⑤を記入したメール・FAX、もしくは右記QRコードから専用フォームにアクセスのうえお申込みください。

①氏名 ②所属(企業名・部署・役職) ③メールアドレス ④電話番号

⑤参加方法(会場 or WEB) ※会場希望者多数の場合は、ご希望に添えない可能性があります。



問い合わせ先

京都府中丹広域振興局 農商工連携・推進課 商工労働観光係

電 話 0773-62-2506 FAX 0773-62-2859

メール c-n-noushoko@pref.kyoto.lg.jp